

# 7がつのあそび

令和3年度 7月  
 社会福祉法人 晋栄福祉会  
 城東ちどり保育園 ちどりキッズ

保育園では6月末より水あそびをしています。今年も感染症拡大防止の為プールあそびは実施せず、水に触れたり感触あそびなどの夏のあそびを取り入れて過ごしています。さまざまな素材に触れ、指先の感触やにおい、音などを感じて五感を育むことができる感触あそびは、乳児から幼児まで幅広く楽しむことができます。また、感触を楽しんでいるうちにできた形を食べ物などに見立てて遊べば、創造力や思考力にもつながります。小麦粉粘土では粉と水を混ぜてだんだん粘土に変化する様子に興味を示していました。寒天あそびでは保育士が色とりどりの寒天を子どもたちに配ると、ひんやりと冷たい感覚を楽しみながら握ったりちぎってあそんでいました。



## 7月の製作

## お誕生日 おめでとう!



足型スタンプはかわいいオパケやスイカになりました。絵具を使ったさまざまな技法にも挑戦し、絵具・のり・画用紙を袋に入れて混ぜたもので優しい色合いのアイスクリームを作ったり、紙と紙の間に絵具を挟み、再び開いて模様を得るデカルコマニーという技法でパフェを作りました。



7月の誕生日会では、七夕を題材にした話を見ました。空の上に住んでいる織姫様と彦星様が天の川を渡って会うときには嬉しそうな反応を見せたり、「おほしさま！」と言っていました。季節の歌として「たなばたさま」を歌っていたため、興味をもって話を聞いていました。